

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年8月27日(2024.8.27)

【国際公開番号】WO2024/024875

【出願番号】特願2024-534147(P2024-534147)

【国際特許分類】

A 4 5 D 3 4 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

A 4 5 D 3 4 / 0 2 5 1 0 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月7日(2024.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

基体と、前記基体に保持される液状芳香剤を内包する崩壊可能カプセルと、を有するカプセル含有基体と、

前記カプセル含有基体の一方の面に配置される第1の液体バリア層(前記崩壊可能カプセルを突き破る突起が設けられている場合を除く)と、

前記カプセル含有基体の他方の面に配置される第2の液体バリア層(前記崩壊可能カプセルを突き破る突起が設けられている場合を除く)と、
を有する、芳香部材。

【請求項2】

前記崩壊可能カプセルが、基体に包埋される、請求項1に記載の芳香部材。

【請求項3】

前記崩壊可能カプセルが、基体の少なくとも一方の表面に露出する、請求項1に記載の芳香部材。

30

【請求項4】

前記崩壊可能カプセルが、基体の両面に露出する、請求項3に記載の芳香部材。

【請求項5】

基体と、前記基体に保持される液状芳香剤を内包する崩壊可能カプセルと、を有するカプセル含有基体と、

前記カプセル含有基体の一方の面に配置される第1の液体バリア層と、

前記カプセル含有基体の他方の面に配置される第2の液体バリア層と、

を有し、

40

前記崩壊可能カプセルが、基体の少なくとも一方の表面に露出する、芳香部材。

【請求項6】

前記崩壊可能カプセルが、基体の両面に露出する、請求項5に記載の芳香部材。

【請求項7】

前記第1の液体バリア層および第2の液体バリア層の少なくとも一方が、粘着層からなる、請求項1または5に記載の芳香部材。

【請求項8】

前記第1の液体バリア層および第2の液体バリア層の少なくとも一方が、粘着層および非粘着層からなる、請求項1または5に記載の芳香部材。

【請求項9】

50

前記粘着層が、液体バリア性を示す、請求項 8 に記載の芳香部材。

【請求項 10】

前記非粘着層が、液体バリア性を示す、請求項 8 に記載の芳香部材。

【請求項 11】

前記非粘着層が、剛性板状部材からなる、請求項 8 に記載の芳香部材。

【請求項 12】

前記液状芳香剤が、植物抽出物を含む、請求項 1 または 5 に記載の芳香部材。

【請求項 13】

前記植物抽出物が、カリオフィレンを含む、請求項 1 2 に記載の芳香部材。

【請求項 14】

マスク、肌、衣服、靴、または鞆に貼付する、請求項 1 または 5 に記載の芳香部材。

10

20

30

40

50